

SICORP ドイツ「神経科学」事後評価
課題評価委員会における主な指摘事項

研究開発課題名： The role of dynamic neural functional coupling in spontaneous thought
研究開発代表者名： Cai Mingbo（東京大学）

本課題は、安静時の脳活動から自由思考の内容を解読することに成功し、特に映画視聴時の脳活動とテキストラベルを用いた独自の方法で解読精度を向上させたことが評価された。開発された技術は他の研究分野においても応用の可能性があるため、追加データの解析、解析手法の構築等の継続的な研究開発を実施することで、今後の汎用性の向上が期待される。

また、ドイツ側研究者は映画視聴時の脳活動の解析に関して豊富な経験を有しており、緊密な連携により、その経験を問題の解決に適切に活かすことができた。学会でのドイツ側研究参加者との共同発表はあるが、論文の発表が出来ていないことは残念である。